

調査結果の概要

1 令和2年の概況

～ 生産・出荷・在庫指数いずれも前年より低下～

○ 鉱工業指数は、生産・出荷・在庫いずれも前年を下回った〔生産指数 89.4（前年比▲11.2%低下）、出荷指数 88.7（前年比▲11.2%低下）、在庫指数 74.6（前年比▲5.3%低下）〕。

～四半期別（季節調整済指数）でみると～

- 生産指数は、Ⅰ期は前期を上回り、Ⅱ期は前期を下回ったものの、Ⅲ期からⅣ期は前期を上回った。
- 出荷指数は、Ⅰ期からⅡ期は前期を下回ったものの、Ⅲ期からⅣ期は前期を上回った。
- 在庫指数は、Ⅰ期とⅢ期は前期を上回り、Ⅱ期とⅣ期は前期を下回った。

(1) 生産

- ・ 生産指数は、89.4(前年比 ▲11.2%低下)。2年ぶりに前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、電子部品・デバイス工業、食料品・たばこ工業の2業種で上昇し、輸送機械工業、一般機械工業（総合）、鉄鋼業など16業種で低下した(図2)。

(2) 出荷

- ・ 出荷指数は、88.7(前年比 ▲11.2%低下)。2年ぶりに前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、電子部品・デバイス工業のみで上昇し、輸送機械工業、一般機械工業（総合）、鉄鋼業など17業種で低下した。

(3) 在庫（期末）

- ・ 在庫指数(期末在庫)は、74.6(前年比 ▲5.3%低下)。3年連続で前年を下回った(図1)。
- ・ 業種別にみると、一般機械工業（総合）、繊維工業、化学工業など5業種で上昇し、鉱業は横ばい、輸送機械工業、鉄鋼業、電気機械工業（総合）など11業種で低下した。

図1 鉱工業指数の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

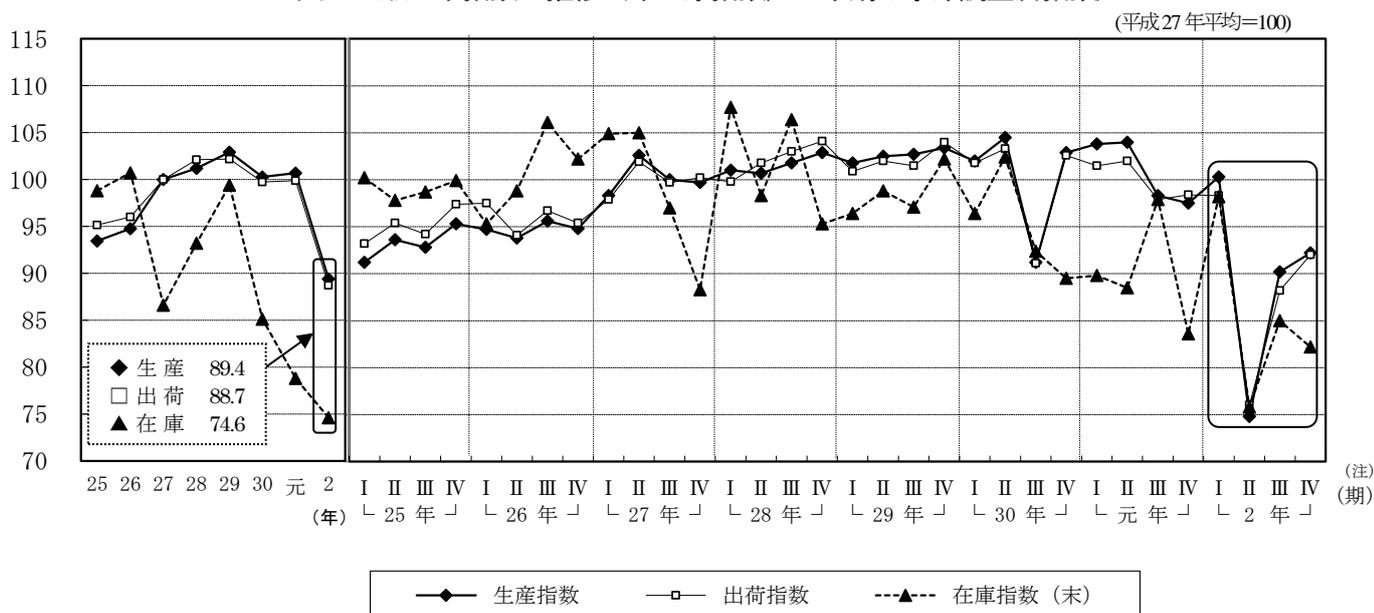
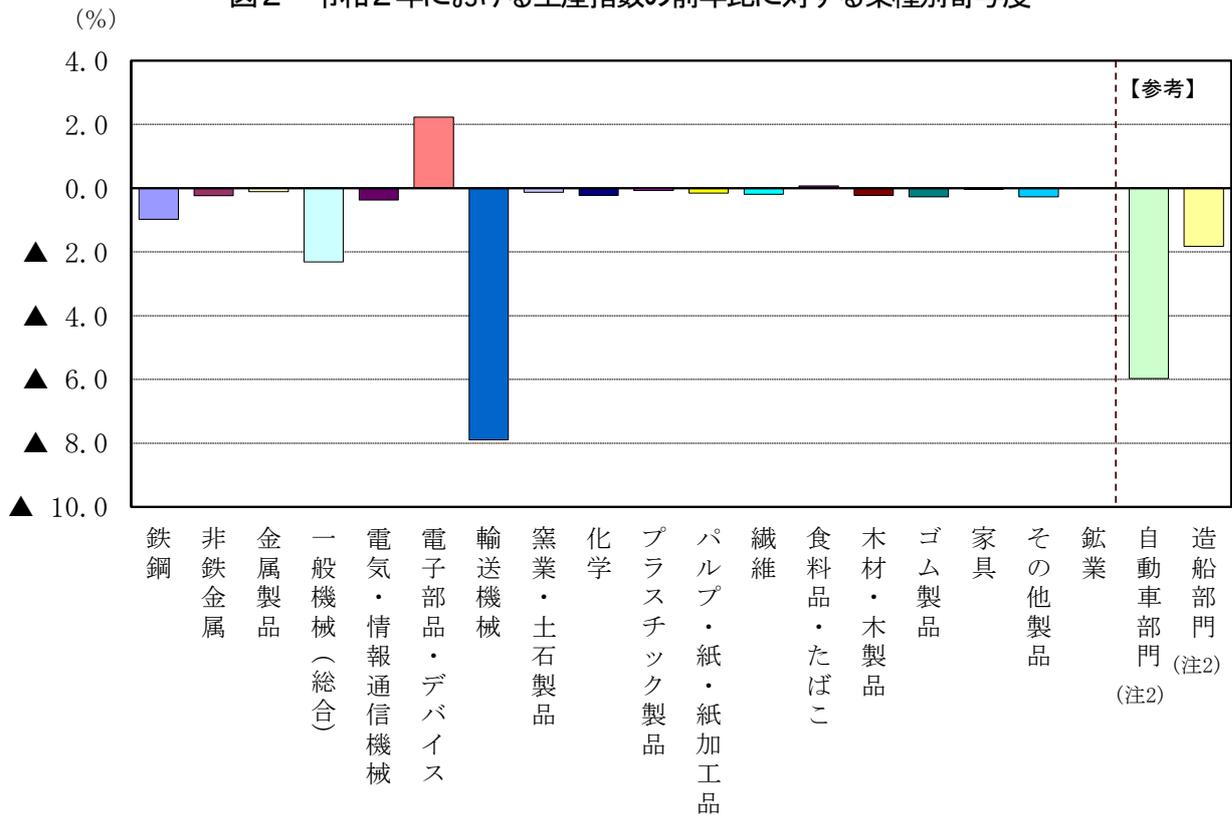


図2 令和2年における生産指数の前年比に対する業種別寄与度^(注1)



(注1) 寄与度とは、指数全体の上昇・低下に対し、各業種の上昇・低下が、どの程度影響を与えているかを示したもの。

(注2) 「自動車部門」：輸送機械工業19品目のうち、普通自動車など自動車関連11品目と、電気・情報通信機械工業の自動車用電気照明器具及びプラスチック製品工業のプラスチック機械部品、輸送機械用の合計。

「造船部門」：輸送機械工業のうち、鋼船新造など造船関係5品目の合計。

2 生産の業種別動向（寄与度順）

(1) 前年比が上昇した主な業種

上昇した主な業種	前年比	寄与度	上昇した主な品目
電子部品・デバイス工業	18.1%	2.2%	大規模集積回路, 混成集積回路
食料品・たばこ工業	1.3%	0.1%	清涼し好飲料, 飲用牛乳, 配合飼料

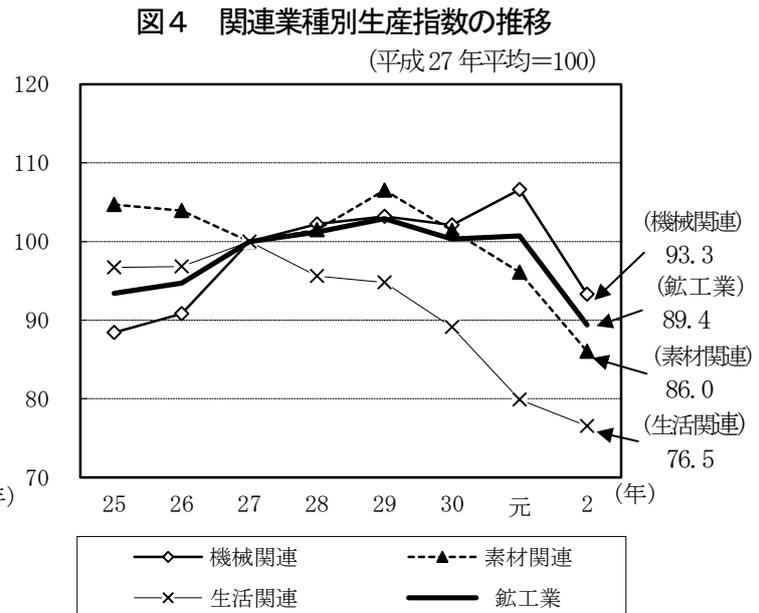
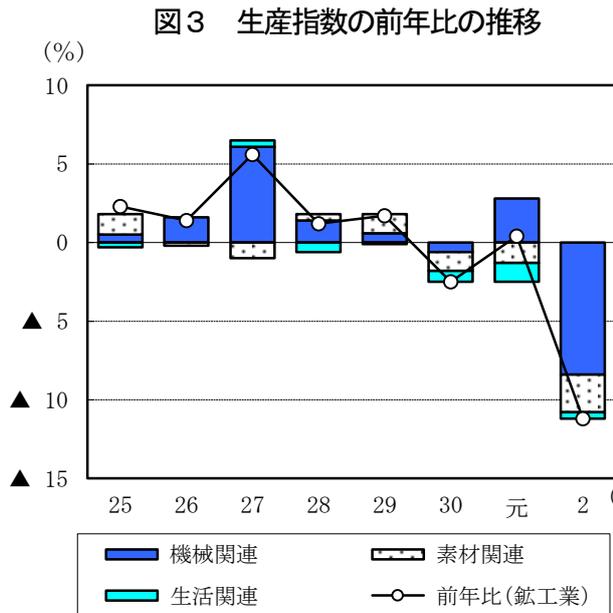
(2) 前年比が低下した主な業種

低下した主な業種	前年比	寄与度	低下した主な品目
輸送機械工業	▲23.6%	▲7.9%	普通自動車, 鋼船新造, ガソリンエンジン
一般機械工業(総合)	▲12.6%	▲2.3%	ボイラの部品・附属品, 印刷機械, ショベル系掘削機械
鉄鋼業	▲16.9%	▲1.0%	鋼半製品, 鋼帯, 特殊鋼熱間圧延鋼材

3 関連業種別生産指数の推移

機械関連業種、素材関連業種、生活関連業種いずれも低下

業種別の生産指数を、機械関連業種、素材関連業種、生活関連業種の3関連業種に分けて分析すると^(注)、令和2年は、機械関連業種は2年ぶりの低下、素材関連業種は3年連続の低下、生活関連業種は5年連続の低下となった(図3、4)。



(注) 各関連業種の分類は、次のとおりとした。

機械関連業種：一般機械工業(総合)、電気・情報通信機械工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業の4業種

素材関連業種：鉄鋼業、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、化学工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、木材・木製品工業、ゴム製品工業の9業種

生活関連業種：繊維工業、食料品・たばこ工業、家具工業、その他製品工業の4業種

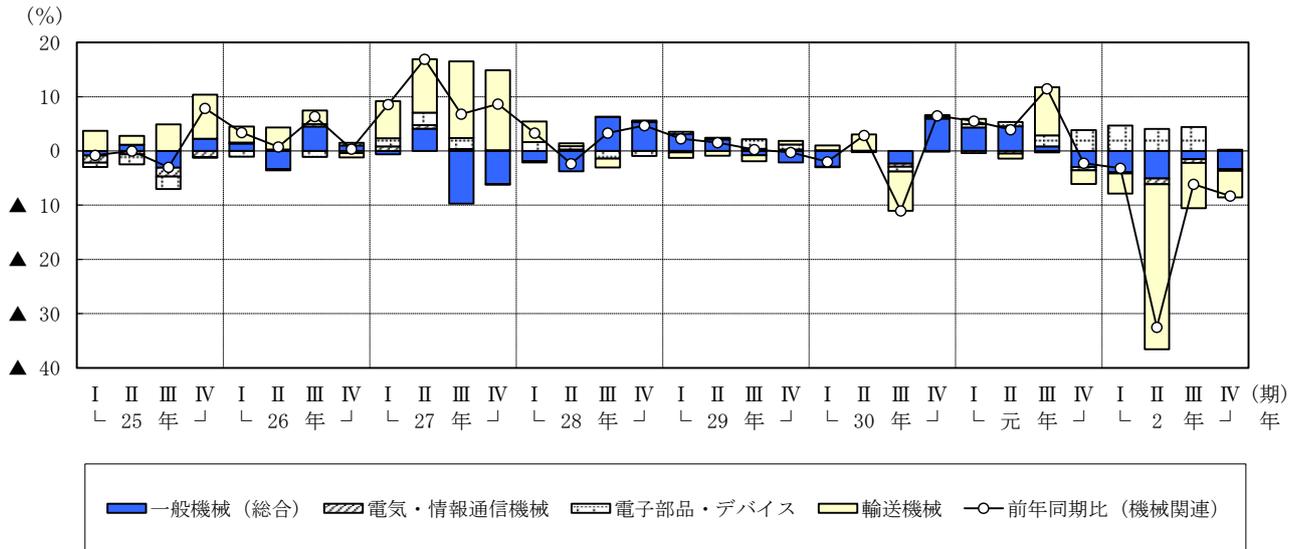
(1) 機械関連業種の生産指数の推移

機械関連業種の生産指数は、全期でマイナス

機械関連業種の生産指数は、電子部品・デバイス工業は全期プラスで推移したものの、それ以外の全ての業種が全期マイナスで推移し、令和元年IV期から5期連続で前年同期を下回った。また、II期は▲30%を下回る大幅な低下で、特に輸送機械工業の寄与が大きなものとなった(図5)。

機械関連	令和2年 I 期	II 期	III 期	IV 期
原指数	105.3	71.8	97.6	98.5
前年同期比 (%)	▲ 3.2	▲ 32.5	▲ 6.1	▲ 8.3

図5 生産指数（機械関連業種）の前年同期比の推移及び業種別寄与度



① 一般機械工業（総合）

一般機械工業（総合）は、100.6（前年比 ▲12.6%低下）。圧縮機、半導体製造装置などが上昇したものの、ボイラの部品・附属品、印刷機械などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和元年IV期以降5期連続で前年同期を下回った。

② 電気・情報通信機械工業

電気・情報通信機械工業は、79.3（前年比 ▲14.4%低下）。開閉制御装置、保護継電器が上昇したものの、自動車用電気照明器具、低圧遮断器などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、平成30年I期以降12期連続で前年同期を下回った。

③ 電子部品・デバイス工業

電子部品・デバイス工業は、134.7（前年比 18.1%上昇）。液晶用カラーフィルター、集積回路などが低下したものの、大規模集積回路、混成集積回路が上昇に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を上回り、平成30年IV期以降9期連続で前年同期を上回った。

④ 輸送機械工業

輸送機械工業は、77.4（前年比 ▲23.6%低下）。鉄道車両が上昇したものの、普通自動車、鋼船新造などが低下した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和元年IV期以降5期連続で前年同期を下回った。

【参考】自動車部門

自動車部門は、79.9（前年比 ▲22.4%低下）。普通自動車、ガソリンエンジンなど全ての品目が低下した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和元年IV期以降5期連続で前年同期を下回った。

【参考】造船部門

造船部門は、63.1（前年比 ▲27.6%低下）。鋼船新造、船体ブロックなど全ての品目が低下した。四半期ごとにみると、I期で6期ぶりのマイナスに転じ、全期で前年同期を下回った。

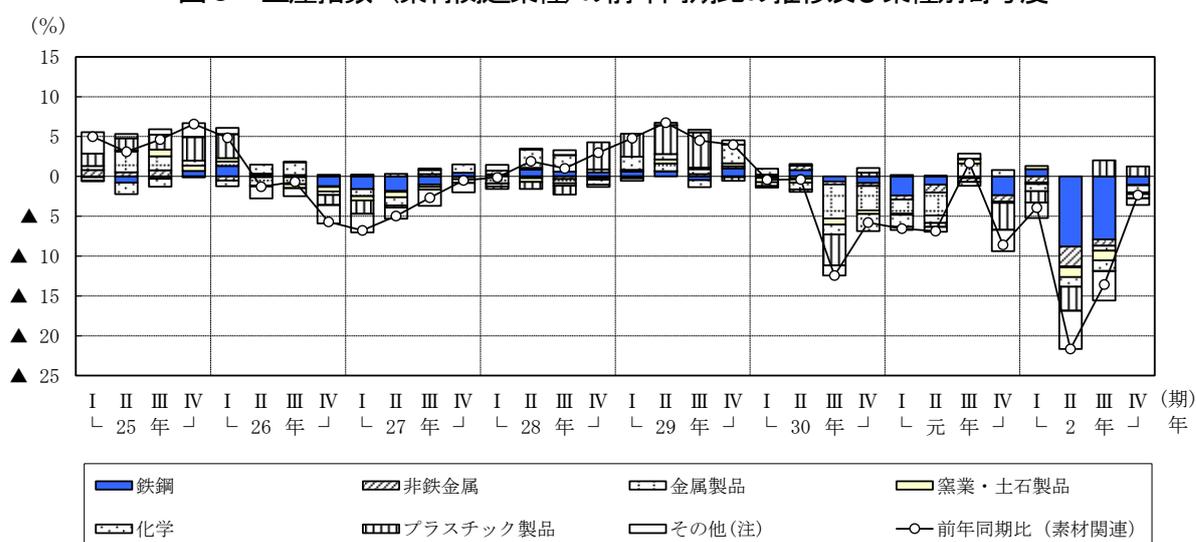
(2) 素材関連業種の生産指数の推移

素材関連業種の生産指数は、全期でマイナス

素材関連業種の生産指数は、全期で前年同期を下回り、令和元年Ⅳ期以降5期連続で前年同期を下回った。Ⅱ期は全ての業種で、Ⅲ期からⅣ期は、プラスチック製品工業を除く全ての業種で前年同期を下回った(図6)。

素材関連	令和2年Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
原指数	93.1	76.1	82.5	92.5
前年同期比(%)	▲ 3.9	▲ 21.7	▲ 13.6	▲ 2.3

図6 生産指数(素材関連業種)の前年同期比の推移及び業種別寄与度



(注) 「その他」はパルプ・紙・紙加工品工業、木材・木製品工業、ゴム製品工業の合計。

① 鉄鋼業

鉄鋼業は、80.4(前年比 ▲16.9%低下)。ブリキ、鋼矢板などが上昇したものの、鋼半製品、鋼帯などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期に平成30年Ⅱ期以来7期ぶりにプラスに転じたものの、Ⅱ期以降は3期連続で前年同期を下回った。

② 非鉄金属工業

非鉄金属工業は、75.9(前年比 ▲17.5%低下)。電気銀が上昇したものの、アルミニウムダイカスト、アルミニウム鋳物などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、平成30年Ⅲ期以降10期連続で前年同期を下回った。

③ 金属製品工業

金属製品工業は、73.5(前年比 ▲5.0%低下)。飲料用缶が上昇したものの、グレーチング、電気溶接棒などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期に3期ぶりにマイナスに転じ、全期で前年同期を下回った。

④ 窯業・土石製品工業

窯業・土石製品工業は、86.8(前年比 ▲7.0%低下)。生コンクリート、遠心力鉄筋コンクリート製 ポールなどが上昇したものの、石灰、研削砥石などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期は2期ぶりにプラスに転じたものの、Ⅱ期以降は3期連続で前年同期を下回った。

⑤ 化学工業

化学工業は、93.1(前年比 ▲7.5%低下)。医薬品、環境保全用触媒などが上昇したものの、プラスチック樹脂、メタクリル酸エステル(モノマー)などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、平成30年Ⅱ期以降11期連続で前年同期を下回った。

⑥ プラスチック製品工業

プラスチック製品工業は、102.7(前年比 ▲1.3%低下)。日用品・雑貨、フィルム_硬質製品などが上昇したものの、プラスチック機械部品_輸送機械用、プラスチック機械部品_その他などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期からⅡ期は前年同期を下回り、令和元年Ⅳ期以降3期連続で前年同期を下回ったものの、Ⅲ期以降は2期連続で前年同期を上回った。

⑦ パルプ・紙・紙加工品工業

パルプ・紙・紙加工品工業は、85.9(前年比 ▲18.0%低下)。段ボール原紙、雑板紙などが上昇したものの、製紙パルプ、包装用紙などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和元年Ⅳ期以降5期連続で前年同期を下回った。

⑧ 木材・木製品工業

木材・木製品工業は、79.0(前年比 ▲15.3%低下)。特殊合板、製材品の全ての品目が低下した。四半期ごとにみると、全期で前年同期比を下回り、令和元年Ⅰ期以降8期連続で前年同期を下回った。

⑨ ゴム製品工業

ゴム製品工業は、77.8(前年比 ▲19.8%低下)。工業用ゴム製品、自動車用タイヤ(特殊車両用)など全ての品目が低下した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和元年Ⅳ期以降5期連続で前年同期を下回った。

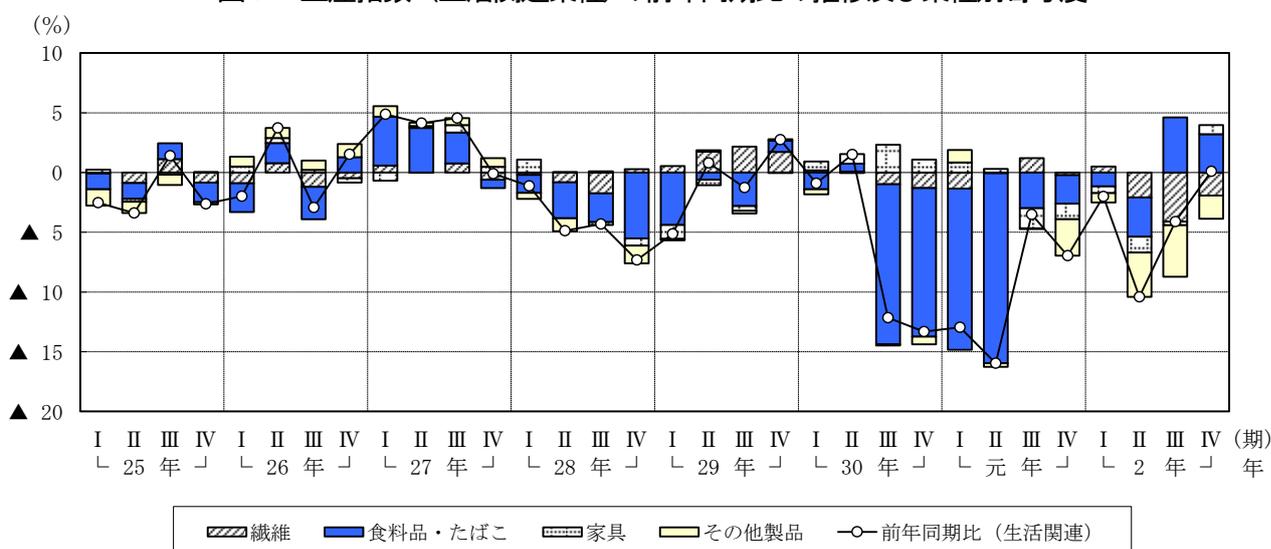
(3) 生活関連業種の生産指数の推移

生活関連業種の生産指数は、令和2年Ⅳ期に10期ぶりにプラス

生活関連業種の生産指数は、Ⅰ期からⅡ期は食料品・たばこ工業、その他製品工業など、Ⅲ期は繊維工業、その他製品工業などが低下に寄与したものの、Ⅳ期は食料品・たばこ工業、家具工業が上昇に寄与し、平成30年Ⅱ期以来、10期ぶりに前年同期を上回った(図7)。

生活関連	令和2年Ⅰ期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期
原指数	80.5	74.8	73.3	77.6
前年同期比(%)	▲ 2.0	▲ 10.4	▲ 4.1	0.1

図7 生産指数(生活関連業種)の前年同期比の推移及び業種別寄与度



① 繊維工業

繊維工業は、90.7(前年比 ▲10.8%低下)。再生・半合成繊維、不織布などが上昇したものの、合成繊維、綿織物などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期に2期ぶりにプラスに転じたものの、Ⅱ期からⅣ期は3期連続で前年同期を下回った。

② 食料品・たばこ工業

食料品・たばこ工業は、70.9(前年比 1.3%上昇)。海藻加工品、パン類などが低下したものの、清涼嗜好飲料、飲用牛乳などが上昇に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期からⅡ期は前年同期を下回ったものの、Ⅲ期に9期ぶりにプラスに転じ、2期連続で前年同期を上回った。

③ 家具工業

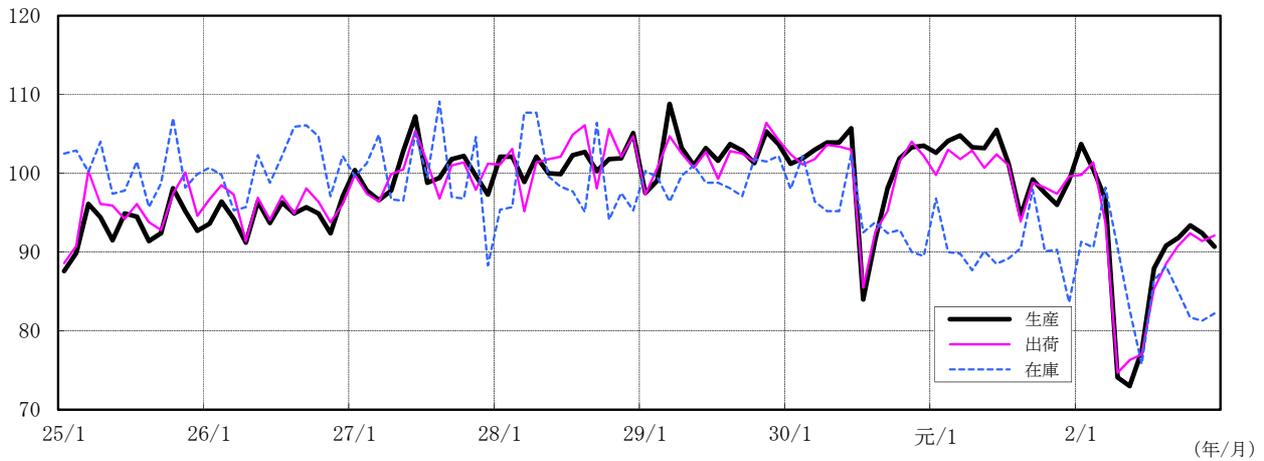
家具工業は、102.6(前年比 ▲5.6%低下)。木製食器棚、金属製引出箱などが上昇したものの、その他の金属製家具、木製その他家具などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、Ⅰ期からⅢ期は前年同期を下回ったものの、Ⅳ期に6期ぶりにプラスに転じた。

④ その他製品工業

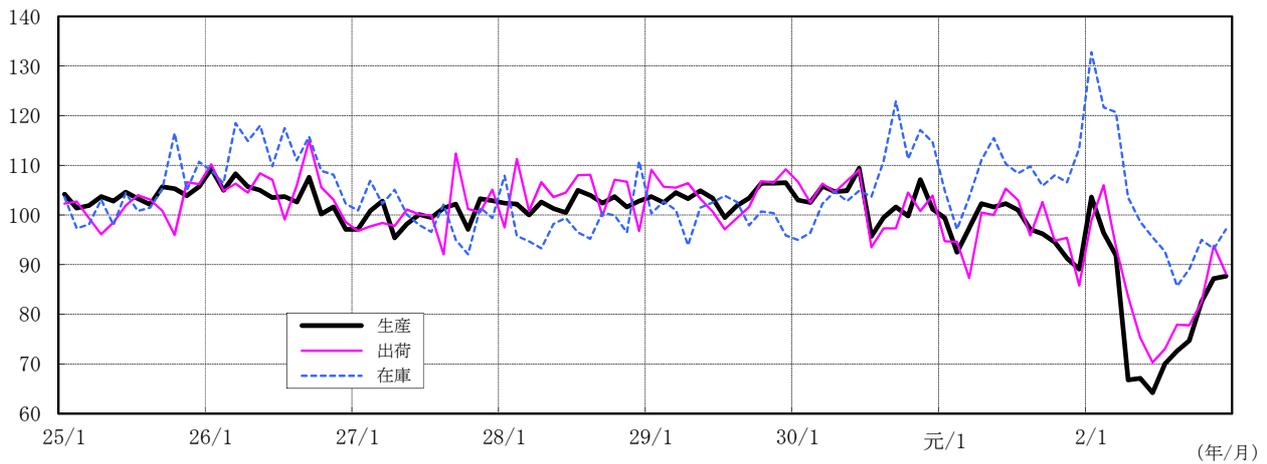
その他製品工業は、78.9(前年比 ▲13.3%低下)。印刷、電動玩具などが上昇したものの、毛筆、看板などが低下に寄与した。四半期ごとにみると、全期で前年同期を下回り、令和元年Ⅱ期以降7期連続で前年同期を下回った。

4 業種別季節調整済指数の推移（平成27年平均＝100）

鋳工業（付加価値額ウェイト＝10000.0）

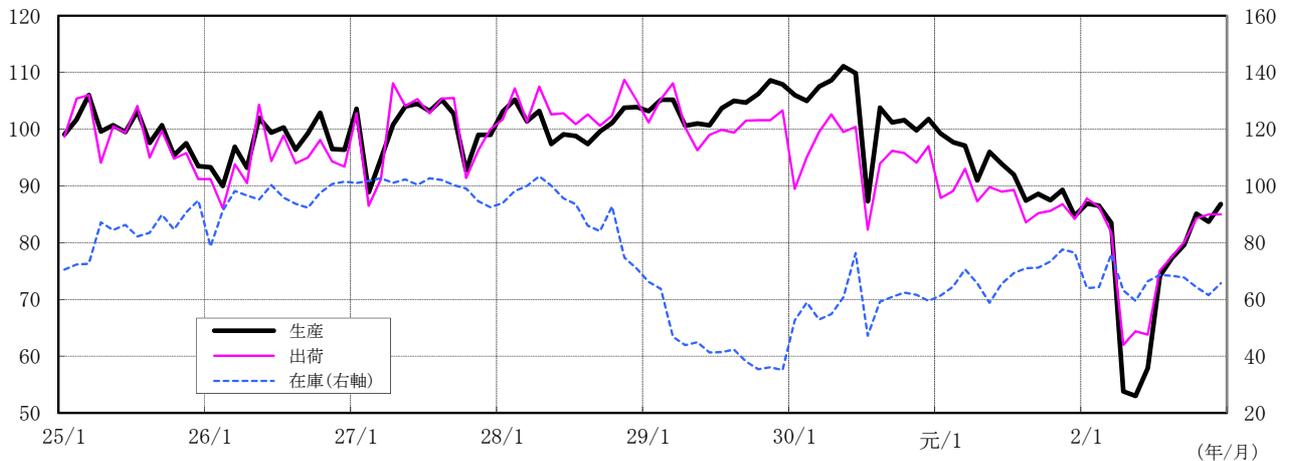


鉄鋼業（付加価値額ウェイト＝600.3）



生産・出荷

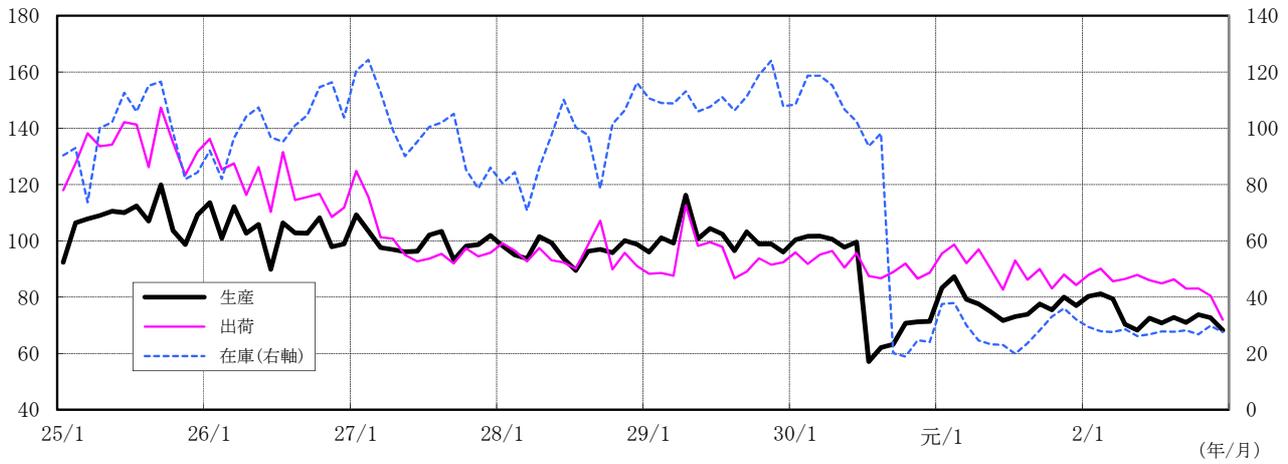
非鉄金属工業（付加価値額ウェイト＝148.8）



生産・出荷

金属製品工業（付加価値額ウエイト＝276.0）

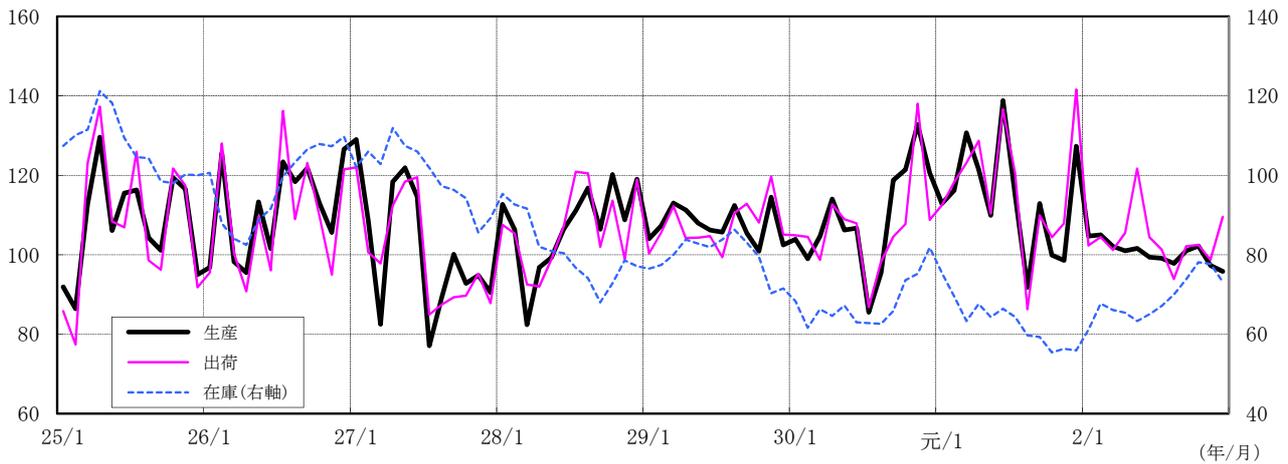
在庫



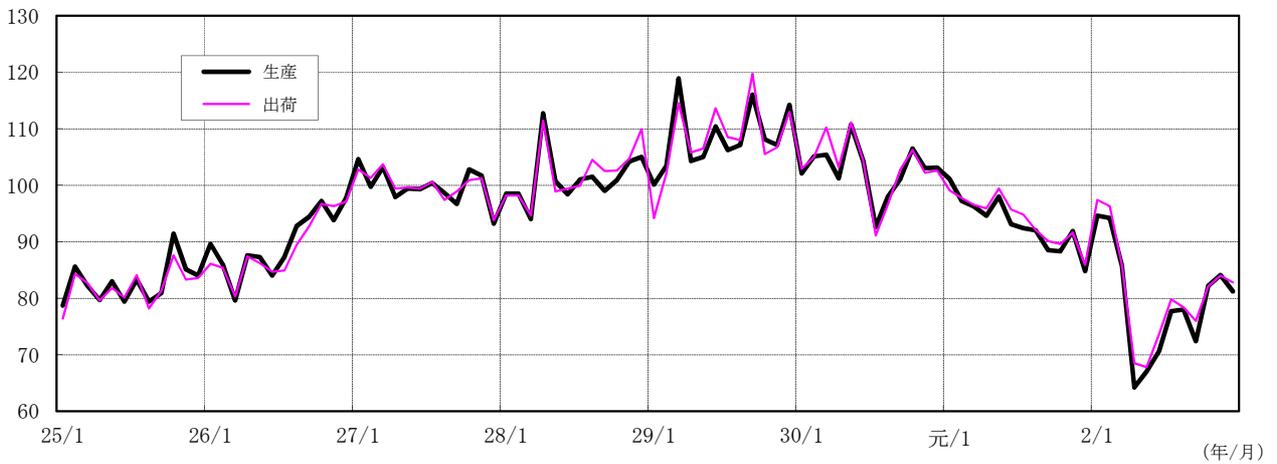
生産・出荷

一般機械工業（総合）（付加価値額ウエイト＝1605.0）

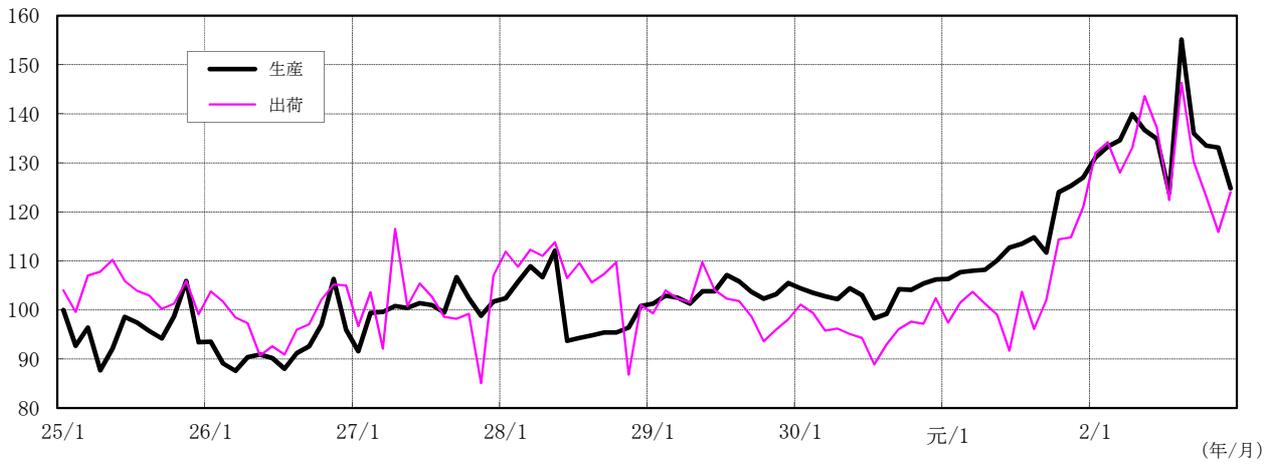
在庫



電気・情報通信機械工業（付加価値額ウエイト＝280.9）



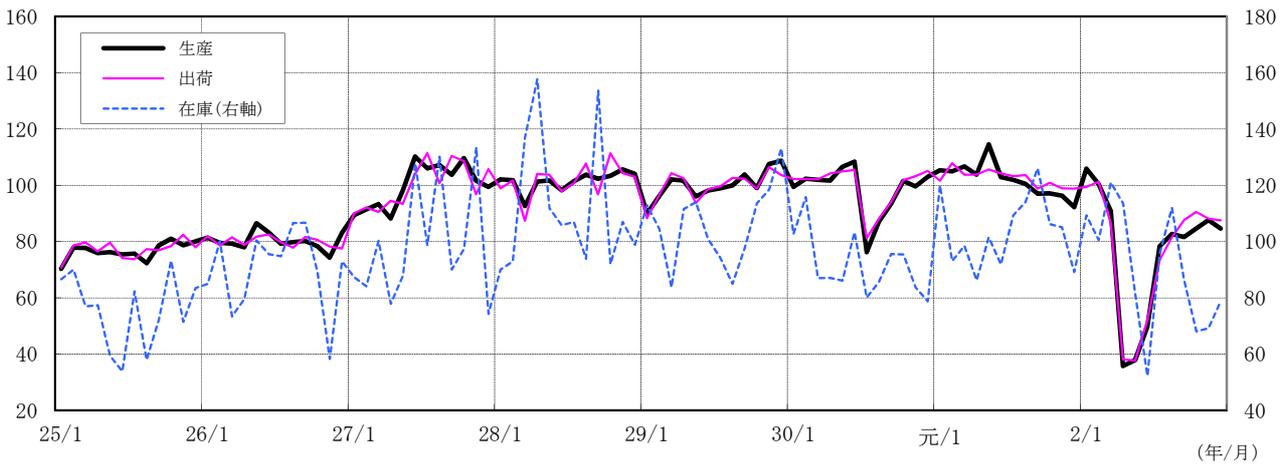
電子部品・デバイス工業（付加価値額ウェイト＝1091.1）



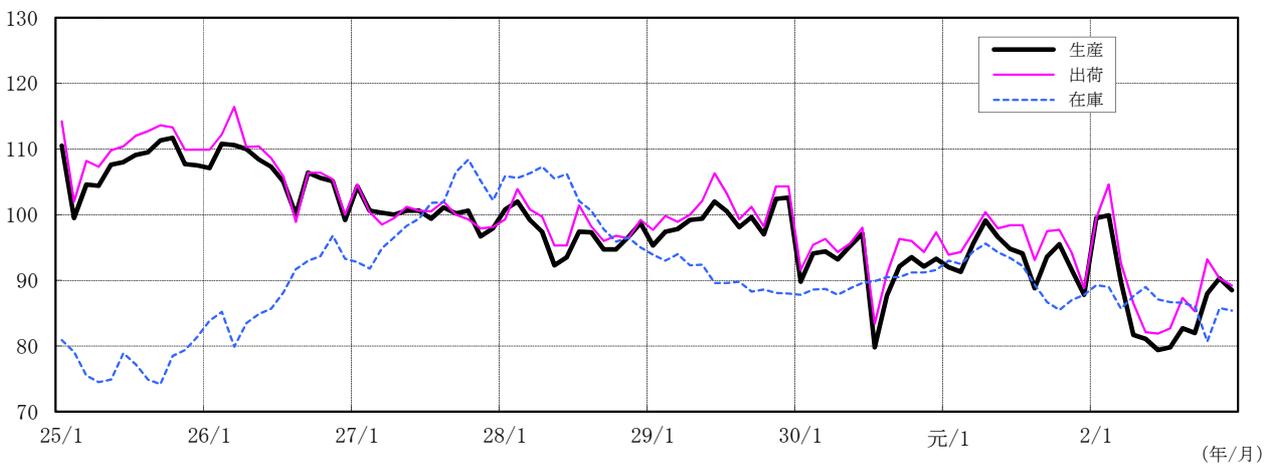
生産・出荷

輸送機械工業（付加価値額ウェイト＝3327.2）

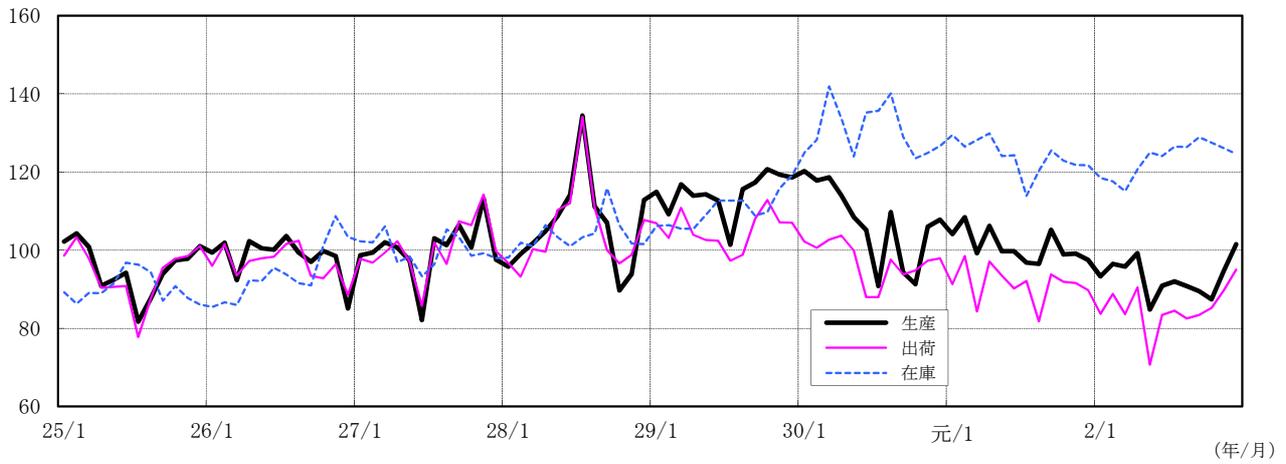
在庫



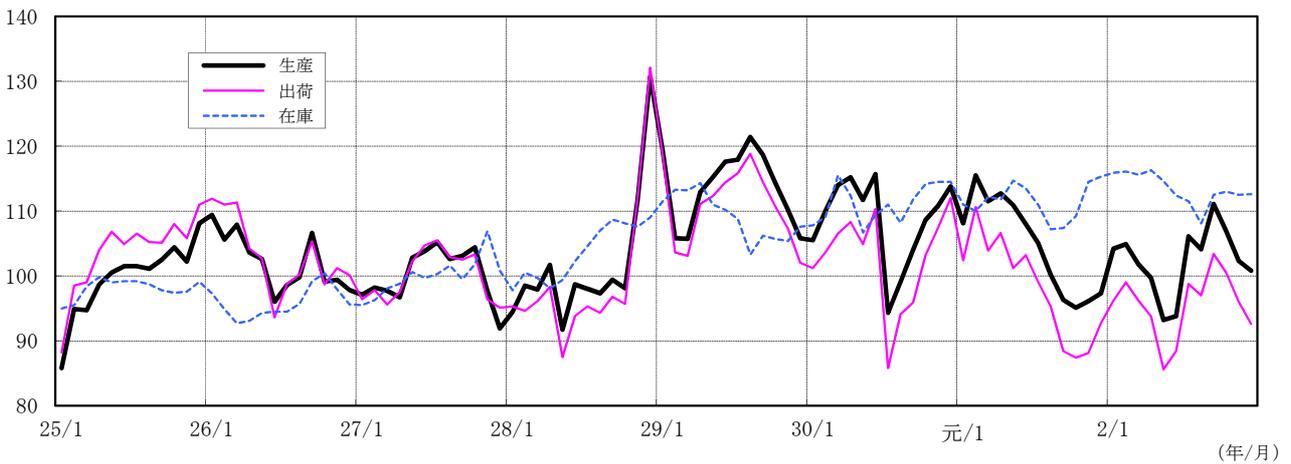
窯業・土石製品工業（付加価値額ウェイト＝202.0）



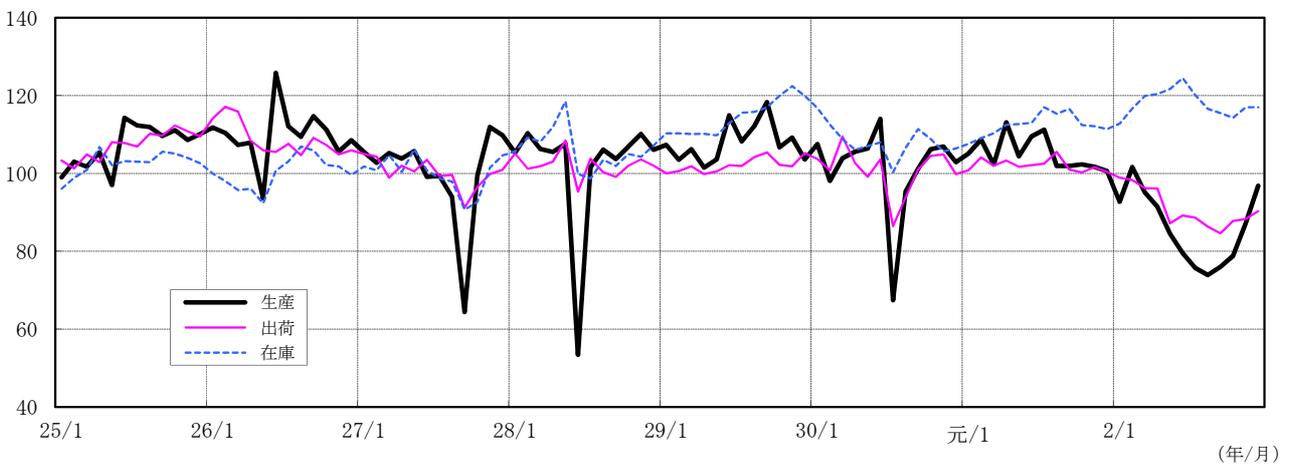
化学工業（付加価値額ウェイト＝302.5）



プラスチック製品工業（付加価値額ウェイト＝504.9）



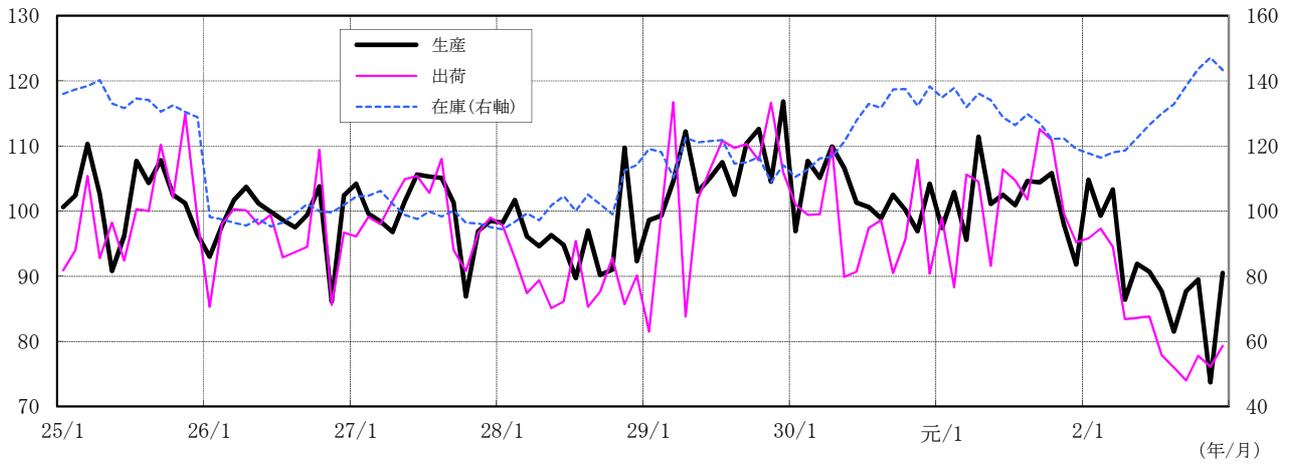
パルプ・紙・紙加工品工業（付加価値額ウェイト＝82.9）



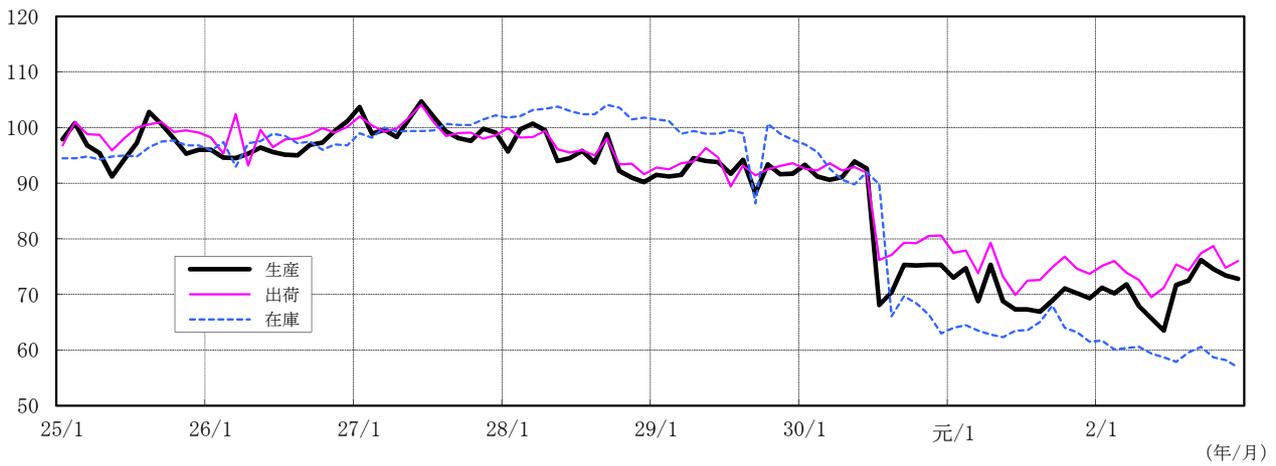
生産・出荷

繊維工業（付加価値額ウェイト＝173.3）

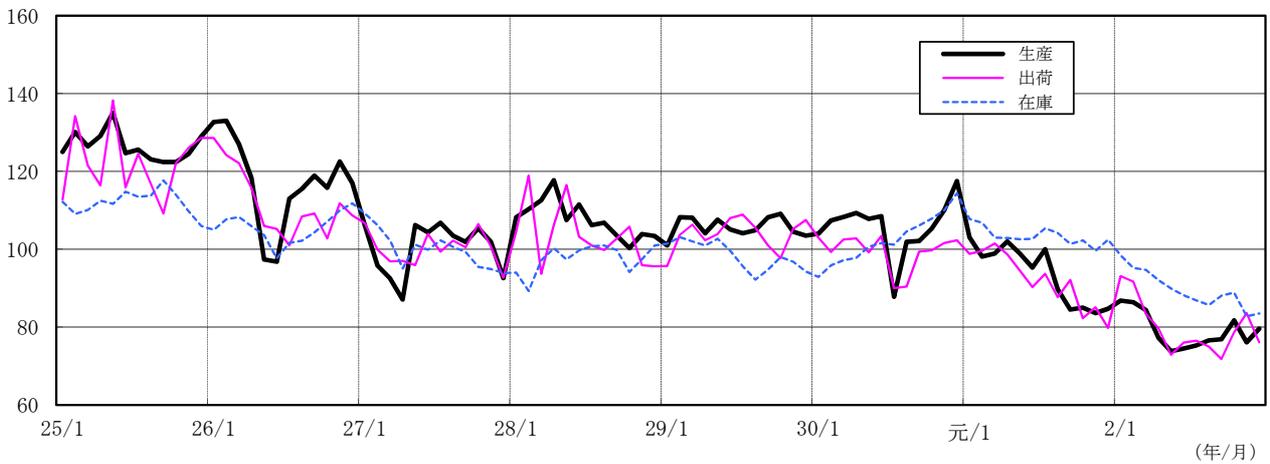
在庫



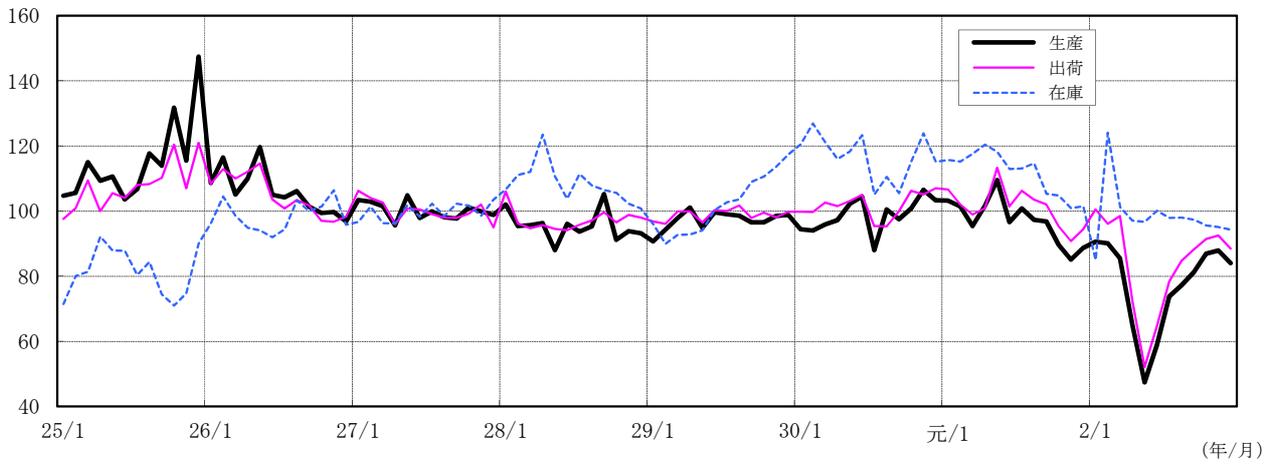
食料品・たばこ工業（付加価値額ウェイト＝813.8）



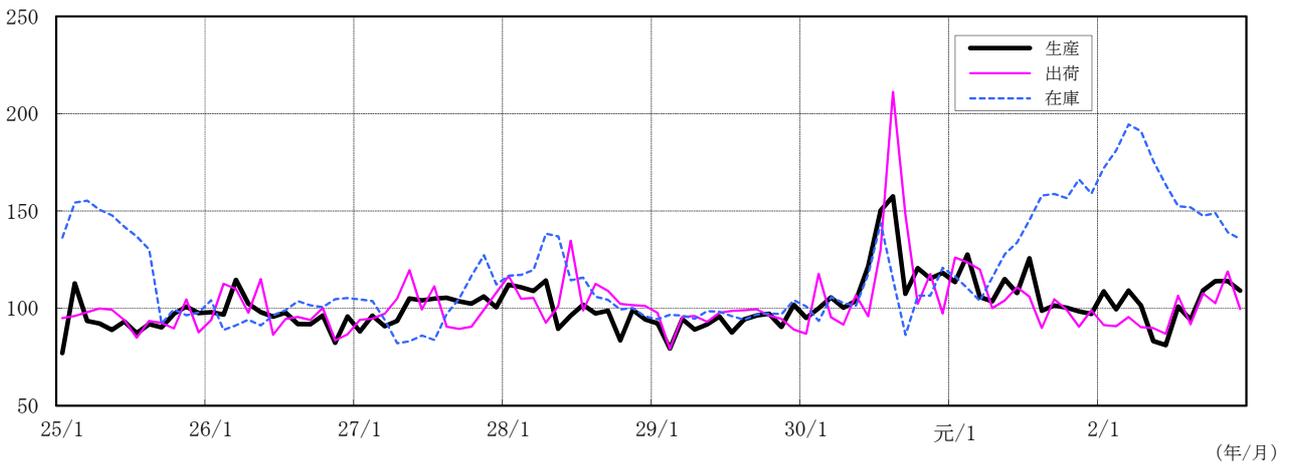
木材・木製品工業（付加価値額ウェイト＝161.5）



ゴム製品工業（付加価値額ウェイト=142.7）

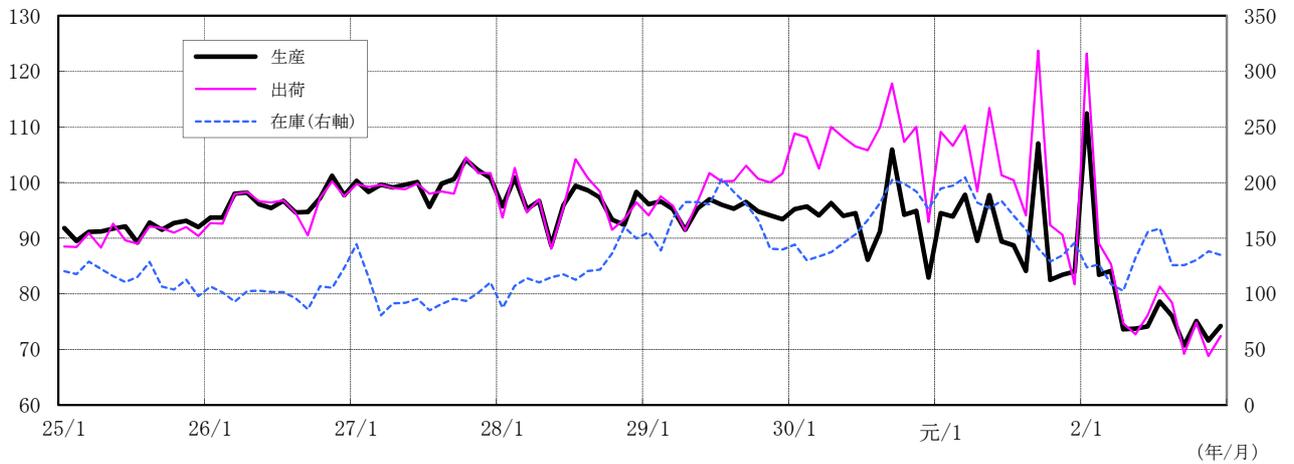


家具工業（付加価値額ウェイト=61.9）

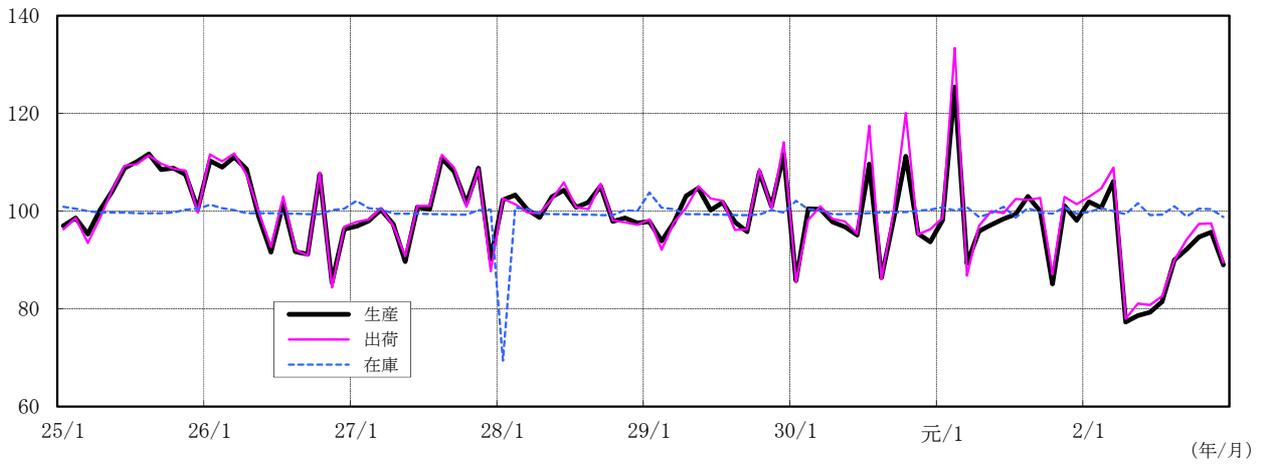


生産・出荷

その他製品工業（付加価値額ウェイト=223.3）



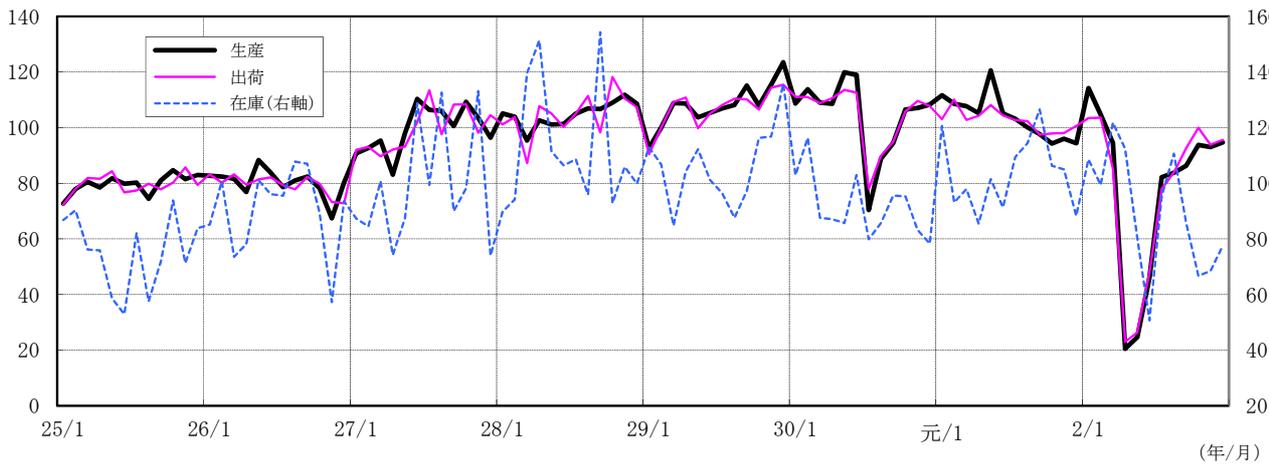
鉱業（付加価値額ウェイト＝1.9）



生産・出荷

【参考】自動車部門（付加価値額ウェイト＝2605.0）

在庫

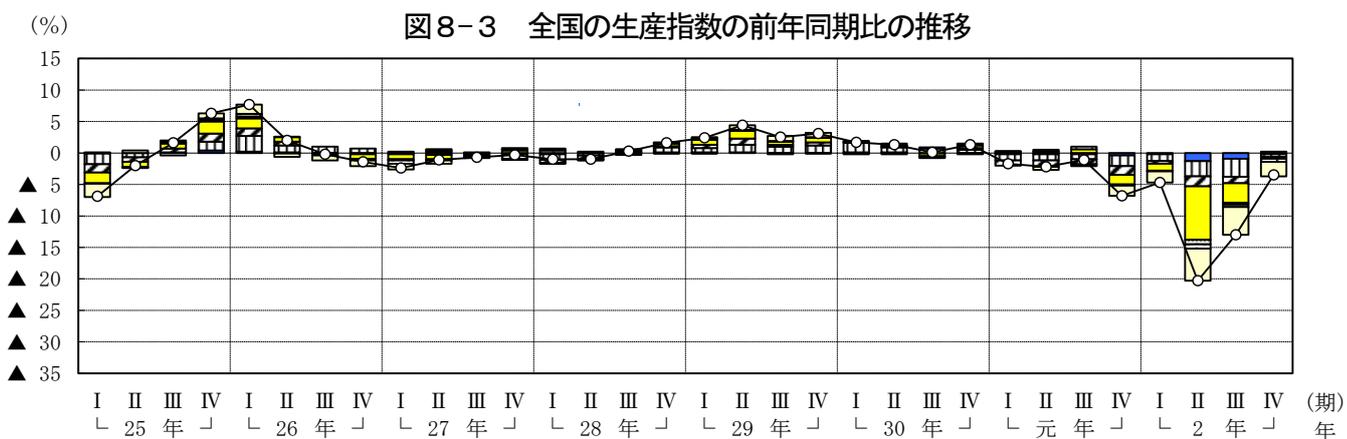
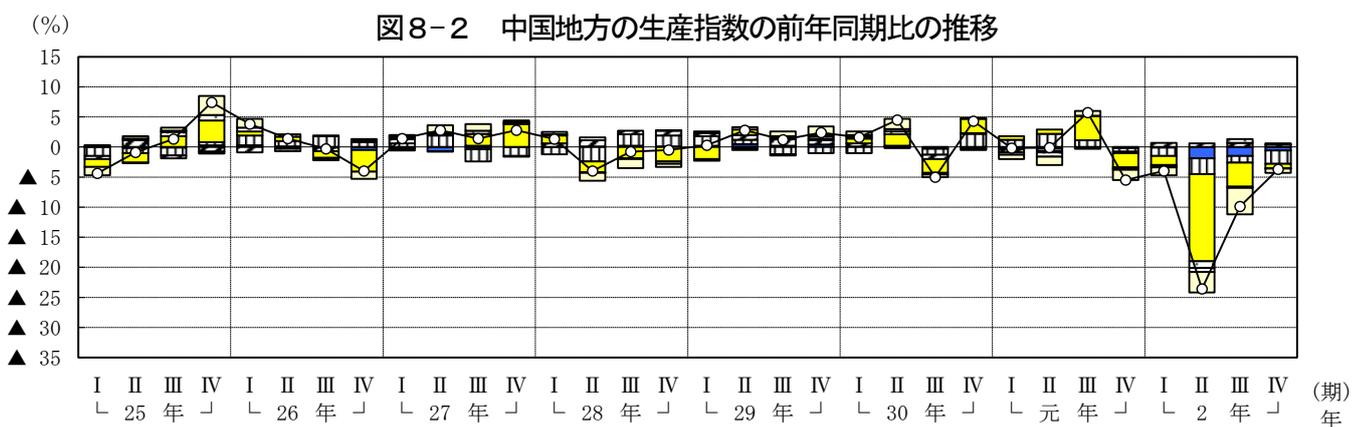
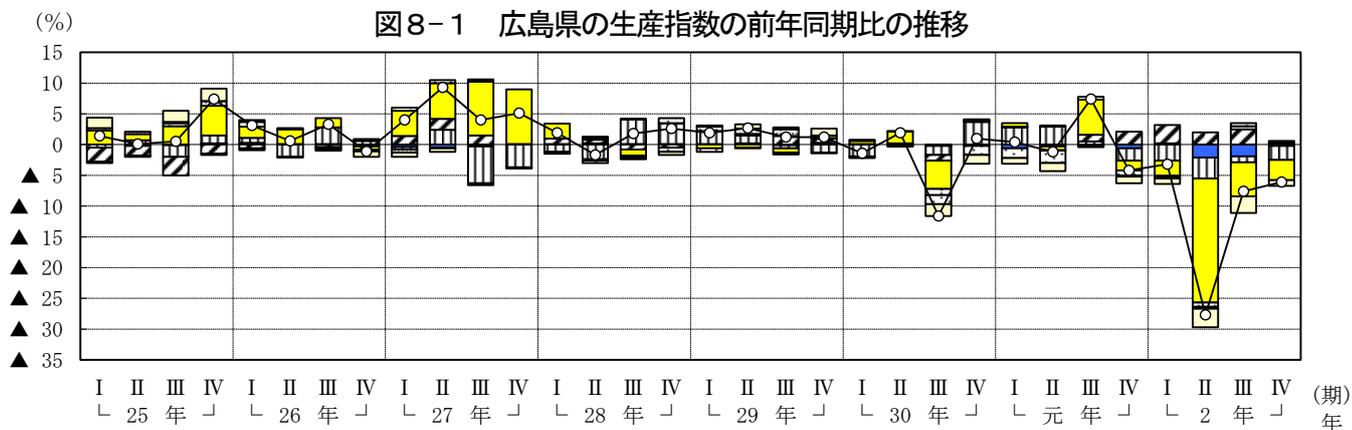


【参考】造船部門（付加価値額ウェイト＝761.3）



5 広島県、中国地方及び全国における生産指数の推移

令和2年を四半期ごとにみると、広島県、中国地方、全国いずれも全期で前年同期を下回った。特にⅡ期は▲20%を下回る大幅なマイナスとなった(図8-1, 2, 3)。



■ 鉄鋼 ■ 一般機械(総合) ■ 電気機械(総合) ■ 輸送機械 ■ プラスチック製品 ■ 食料品・たばこ ■ その他 ○ 鉱工業

出所：中国地方…「中国地域鉱工業生産動向」(経済産業省中国経済産業局) 全国…「鉱工業生産・出荷・在庫指数」(経済産業省)

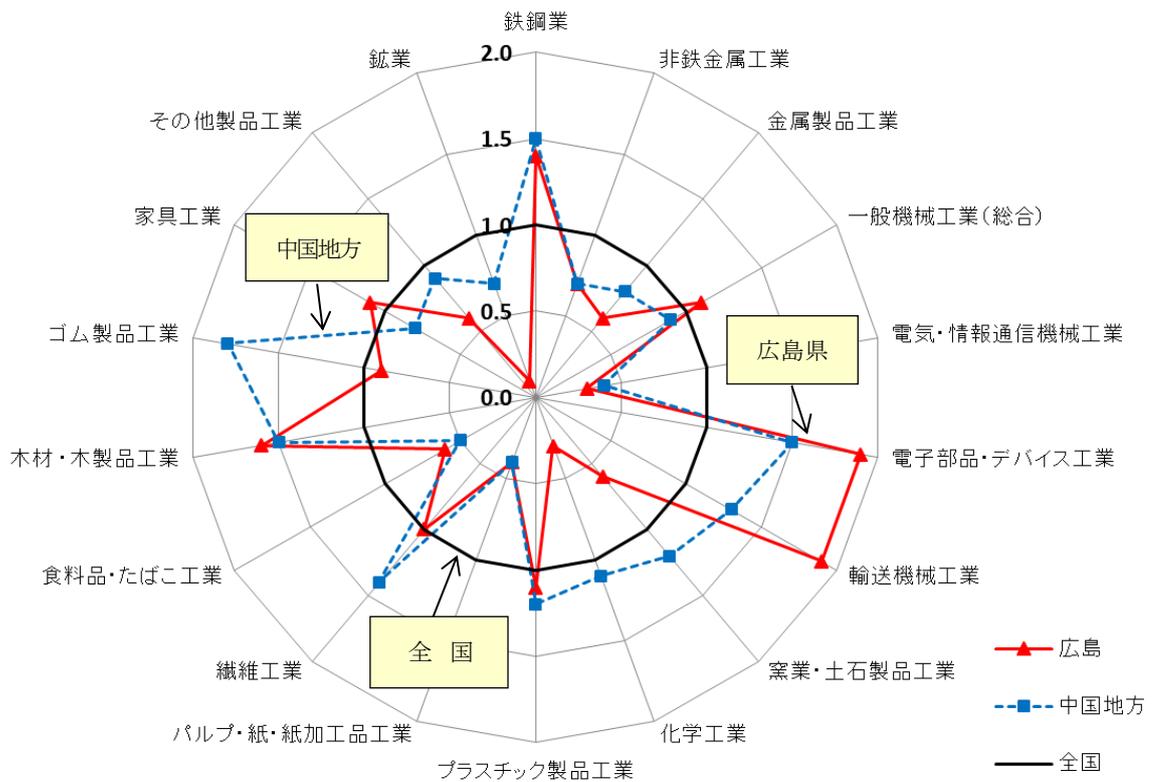
【参考】 生産指数の付加価値額ウェイト(平成27年基準)について

特化係数^(注)を用いて、広島県の業種のウェイトが、全国や中国地方と比較してどの程度の偏りがあるかみると、全国との比較では、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業、木材・木製品工業、鉄鋼業の特化の度合いが大きい一方、鉱業、電気・情報通信機械工業、化学工業、パルプ・紙・紙加工品工業の特化の度合いが小さい(図9)。

中国地方との比較では、輸送機械工業、家具工業、電子部品・デバイス工業の特化の度合いが大きい、鉱業、化学工業、ゴム製品工業の特化の度合いが小さい(図9)。

図9 業種における広島県及び中国地方の特化係数

(各特化係数は、平成27年基準の付加価値額ウェイトにより算出)



生産(付加価値額)ウェイト	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	一般機械工業(総合)	電気・情報通信機械工業	電子部品・デバイス工業	輸送機械工業	窯業・土石製品工業	化学工業	プラスチック製品工業	パルプ・紙・紙加工品工業	繊維工業	食品・たばこ工業	木材・木製品工業	ゴム製品工業	家具工業	その他製品工業	鉱業
広島	600.3	148.8	276.0	1605.0	280.9	1091.1	3327.2	202.0	302.5	504.9	82.9	173.3	813.8	161.5	142.7	61.9	223.3	1.9
中国地方	638.7	143.4	362.5	1334.7	327.9	881.5	2315.5	376.7	1219.5	543.9	90.0	259.2	677.6	152.1	270.0	45.1	350.2	11.5
全国	423.2	201.6	438.1	1436.6	839.3	580.8	1796.5	322.0	1093.0	441.7	226.5	182.2	1313.8	98.2	150.8	54.0	384.7	17.0

(注)特化係数 = 各地域の構成比 ÷ 全国の構成比

特化係数が1を超えると、その地域において、その業種の構成比が全国平均よりも相対的に高いことを表し、特化係数が1を下回ると、その地域において、その業種の構成比が全国平均よりも相対的に低いことを表す。

別表 広島県、中国地方及び全国の生産指数

(平成27年平均=100)

年・期・月	広島県				中国地方				全国			
	季節調整 済指数	前月(期)比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期)比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期)比	原指数	前年(同 月期)比
平成 25年	/	/	93.4	2.3	/	/	97.8	0.7	/	/	99.2	▲ 0.4
26年			94.7	1.4			98.0	0.2			101.2	2.0
27年			100.0	5.6			100.0	2.0			100.0	▲ 1.2
28年			101.2	1.2			99.0	▲ 1.0			100.0	0.0
29年			102.9	1.7			100.6	1.6			103.1	3.1
30年			100.3	▲ 2.5			102.0	1.4			104.2	1.1
令和 元年			100.7	0.4			101.8	▲ 0.2			101.1	▲ 3.0
2年	89.4	▲ 11.2	91.3	▲ 10.3	90.6	▲ 10.4						
平成 25年 I期	91.2	2.0	93.1	1.4	95.7	0.8	95.1	▲ 4.4	96.3	0.5	96.2	▲ 6.9
II期	93.6	2.6	90.6	0.1	96.4	0.7	94.9	▲ 0.9	98.4	2.2	97.0	▲ 2.0
III期	92.8	▲ 0.9	93.6	0.5	97.9	1.6	99.2	1.3	100.3	1.9	100.7	1.6
IV期	95.3	2.7	96.3	7.4	101.2	3.4	102.0	7.4	101.6	1.3	103.0	6.3
26年 I期	94.7	▲ 0.6	96.0	3.1	99.2	▲ 2.0	98.7	3.8	103.6	2.0	103.6	7.7
II期	93.8	▲ 1.0	91.1	0.6	97.9	▲ 1.3	96.2	1.4	100.6	▲ 2.9	98.9	2.0
III期	95.6	1.9	96.7	3.3	97.8	▲ 0.1	98.9	▲ 0.3	100.1	▲ 0.5	100.5	▲ 0.2
IV期	94.8	▲ 0.8	95.2	▲ 1.1	97.2	▲ 0.6	97.9	▲ 4.0	100.2	0.1	101.6	▲ 1.4
27年 I期	98.3	3.7	99.8	4.0	100.1	3.0	100.1	1.4	100.7	0.5	101.1	▲ 2.4
II期	102.6	4.4	99.6	9.3	100.9	0.8	98.9	2.8	99.8	▲ 0.9	97.8	▲ 1.1
III期	100.0	▲ 2.5	100.6	4.0	99.6	▲ 1.3	100.3	1.4	99.8	0.0	99.8	▲ 0.7
IV期	99.7	▲ 0.3	100.1	5.1	99.9	0.3	100.6	2.8	99.7	▲ 0.1	101.3	▲ 0.3
28年 I期	101.0	1.3	101.7	1.9	100.1	0.2	101.4	1.3	99.7	0.0	100.1	▲ 1.0
II期	100.7	▲ 0.3	97.9	▲ 1.7	97.0	▲ 3.1	94.9	▲ 4.0	99.0	▲ 0.7	96.8	▲ 1.0
III期	101.8	1.1	102.4	1.8	98.9	2.0	99.5	▲ 0.8	100.3	1.3	100.1	0.3
IV期	102.9	1.1	102.7	2.6	99.7	0.8	100.1	▲ 0.5	101.7	1.4	102.9	1.6
29年 I期	101.8	▲ 1.1	103.6	1.9	100.7	1.0	101.7	0.3	101.3	▲ 0.4	102.5	2.4
II期	102.5	0.7	100.5	2.7	99.6	▲ 1.1	97.6	2.8	103.2	1.9	101.1	4.4
III期	102.7	0.2	103.6	1.2	100.4	0.8	100.7	1.2	103.2	0.0	102.6	2.5
IV期	103.4	0.7	103.9	1.2	101.8	1.4	102.5	2.4	104.4	1.2	106.1	3.1
30年 I期	102.0	▲ 1.4	102.1	▲ 1.4	102.5	0.7	103.3	1.6	103.5	▲ 0.9	104.2	1.7
II期	104.5	2.5	102.4	1.9	104.6	2.0	102.0	4.5	104.3	0.8	102.4	1.3
III期	91.2	▲ 12.7	91.6	▲ 11.6	95.4	▲ 8.8	95.7	▲ 5.0	103.6	▲ 0.7	102.7	0.1
IV期	102.9	12.8	104.9	1.0	105.4	10.5	106.9	4.3	105.0	1.4	107.5	1.3
令和 元年 I期	103.8	0.9	102.5	0.4	103.3	▲ 2.0	103.1	▲ 0.2	102.8	▲ 2.1	102.4	▲ 1.7
II期	104.0	0.2	101.2	▲ 1.2	104.6	1.3	101.9	▲ 0.1	102.8	0.0	100.1	▲ 2.2
III期	98.3	▲ 5.5	98.4	7.4	100.8	▲ 3.6	101.2	5.7	101.7	▲ 1.1	101.6	▲ 1.1
IV期	97.5	▲ 0.8	100.5	▲ 4.2	99.7	▲ 1.1	101.0	▲ 5.5	98.0	▲ 3.6	100.2	▲ 6.8
2年 I期	100.3	2.9	99.2	▲ 3.2	99.0	▲ 0.7	99.0	▲ 4.0	98.0	0.0	97.6	▲ 4.7
II期	74.8	▲ 25.4	73.2	▲ 27.7	79.3	▲ 19.9	77.9	▲ 23.6	81.5	▲ 16.8	79.8	▲ 20.3
III期	90.2	20.6	90.9	▲ 7.6	90.8	14.5	91.2	▲ 9.9	88.8	9.0	88.4	▲ 13.0
IV期	92.2	2.2	94.4	▲ 6.1	95.3	5.0	97.3	▲ 3.7	93.9	5.7	96.7	▲ 3.5
平成 25年 1月	87.6	▲ 3.5	84.0	▲ 0.6	94.1	▲ 0.1	89.7	▲ 3.7	94.8	▲ 1.7	89.1	▲ 5.7
2月	89.9	2.6	87.9	▲ 2.2	96.5	2.6	93.1	▲ 6.1	96.5	1.8	94.0	▲ 9.0
3月	96.1	6.9	107.5	6.3	96.5	0.0	102.5	▲ 3.6	97.7	1.2	105.6	▲ 5.8
4月	94.4	▲ 1.8	93.1	5.9	97.5	1.0	94.9	1.0	97.7	0.0	96.3	▲ 1.3
5月	91.5	▲ 3.1	86.7	2.1	96.1	▲ 1.4	94.1	1.6	99.3	1.6	95.8	0.1
6月	94.9	3.7	92.1	▲ 6.7	95.7	▲ 0.4	95.7	▲ 5.2	98.2	▲ 1.1	98.8	▲ 4.6
7月	94.5	▲ 0.4	100.4	6.9	98.2	2.6	104.8	4.9	99.8	1.6	105.5	1.4
8月	91.4	▲ 3.3	86.2	▲ 4.3	96.7	▲ 1.5	92.2	▲ 4.5	100.0	0.2	93.1	▲ 1.4
9月	92.4	1.1	94.3	▲ 1.0	98.8	2.2	100.7	3.4	101.0	1.0	103.5	4.8
10月	98.1	6.2	99.2	12.5	101.8	3.0	104.0	10.4	101.2	0.2	104.4	5.8
11月	95.2	▲ 3.0	96.1	6.5	102.8	1.0	102.3	7.5	101.8	0.6	102.1	5.4
12月	92.7	▲ 2.6	93.7	3.2	99.0	▲ 3.7	99.6	4.1	101.8	0.0	102.6	8.0

(平成27年平均=100)

年 月	広 島 県				中 国 地 方				全 国				
	季節調整 済指数	前月(期)比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	
平成 26年	1月	93.6	1.0	90.1	7.3	100.7	1.7	96.1	7.1	103.8	2.0	98.0	10.0
	2月	96.4	3.0	94.4	7.4	98.5	▲ 2.2	95.4	2.5	102.7	▲ 1.1	100.2	6.6
	3月	94.2	▲ 2.3	103.4	▲ 3.8	98.3	▲ 0.2	104.7	2.1	104.2	1.5	112.7	6.7
	4月	91.2	▲ 3.2	89.9	▲ 3.4	97.6	▲ 0.7	95.0	0.1	99.6	▲ 4.4	98.1	1.9
	5月	96.4	5.7	90.3	4.2	98.5	0.9	95.3	1.3	101.9	2.3	96.3	0.5
	6月	93.7	▲ 2.8	93.1	1.1	97.6	▲ 0.9	98.4	2.8	100.3	▲ 1.6	102.4	3.6
	7月	96.3	2.8	102.8	2.4	99.3	1.7	105.7	0.9	100.1	▲ 0.2	105.5	0.0
	8月	94.9	▲ 1.5	88.2	2.3	98.0	▲ 1.3	91.9	▲ 0.3	99.5	▲ 0.6	90.9	▲ 2.4
	9月	95.7	0.8	99.1	5.1	96.2	▲ 1.8	99.2	▲ 1.5	100.7	1.2	105.0	1.4
	10月	94.9	▲ 0.8	96.5	▲ 2.7	97.3	1.1	99.3	▲ 4.5	100.4	▲ 0.3	103.7	▲ 0.7
	11月	92.4	▲ 2.6	89.5	▲ 6.9	96.8	▲ 0.5	94.6	▲ 7.5	100.4	0.0	98.6	▲ 3.4
	12月	97.1	5.1	99.6	6.3	97.6	0.8	99.8	0.2	99.9	▲ 0.5	102.5	▲ 0.1
平成 27年	1月	100.4	3.4	95.1	5.5	103.3	5.8	97.6	1.6	102.9	3.0	95.9	▲ 2.1
	2月	97.8	▲ 2.6	96.1	1.8	98.9	▲ 4.3	96.0	0.6	99.8	▲ 3.0	97.4	▲ 2.8
	3月	96.6	▲ 1.2	108.2	4.6	98.2	▲ 0.7	106.8	2.0	99.3	▲ 0.5	110.0	▲ 2.4
	4月	97.8	1.2	96.2	7.0	98.8	0.6	96.2	1.3	99.5	0.2	97.9	▲ 0.2
	5月	102.8	5.1	93.4	3.4	101.8	3.0	96.6	1.4	99.5	0.0	91.4	▲ 5.1
	6月	107.2	4.3	109.1	17.2	102.1	0.3	103.8	5.5	100.4	0.9	104.1	1.7
	7月	98.8	▲ 7.8	105.9	3.0	97.8	▲ 4.2	103.9	▲ 1.7	100.3	▲ 0.1	105.3	▲ 0.2
	8月	99.4	0.6	92.9	5.3	99.1	1.3	92.9	1.1	98.6	▲ 1.7	90.1	▲ 0.9
	9月	101.8	2.4	102.9	3.8	101.8	2.7	104.2	5.0	100.6	2.0	104.1	▲ 0.9
	10月	102.2	0.4	102.4	6.1	100.9	▲ 0.9	101.4	2.1	100.7	0.1	102.3	▲ 1.4
	11月	99.7	▲ 2.4	98.0	9.5	100.0	▲ 0.9	99.1	4.8	99.9	▲ 0.8	100.2	1.6
	12月	97.3	▲ 2.4	99.8	0.2	98.8	▲ 1.2	101.4	1.6	98.5	▲ 1.4	101.3	▲ 1.2
平成 28年	1月	102.1	4.9	95.2	0.1	103.7	5.0	96.9	▲ 0.7	100.1	1.6	91.9	▲ 4.2
	2月	102.1	0.0	100.8	4.9	98.1	▲ 5.4	99.2	3.3	99.2	▲ 0.9	97.3	▲ 0.1
	3月	98.9	▲ 3.1	109.1	0.8	98.5	0.4	108.0	1.1	99.7	0.5	111.2	1.1
	4月	102.1	3.2	98.5	2.4	101.0	2.5	97.1	0.9	99.3	▲ 0.4	96.0	▲ 1.9
	5月	100.0	▲ 2.1	92.7	▲ 0.7	93.9	▲ 7.0	90.1	▲ 6.7	98.5	▲ 0.8	91.6	0.2
	6月	99.9	▲ 0.1	102.4	▲ 6.1	96.1	2.3	97.6	▲ 6.0	99.2	0.7	102.8	▲ 1.2
	7月	102.3	2.4	106.1	0.2	97.0	0.9	100.2	▲ 3.6	99.8	0.6	101.1	▲ 4.0
	8月	102.7	0.4	97.8	5.3	99.6	2.7	95.1	2.4	100.5	0.7	94.2	4.6
	9月	100.3	▲ 2.3	103.2	0.3	100.2	0.6	103.2	▲ 1.0	100.7	0.2	105.1	1.0
	10月	101.8	1.5	100.4	▲ 2.0	98.8	▲ 1.4	97.8	▲ 3.6	101.0	0.3	101.0	▲ 1.3
	11月	101.9	0.1	102.0	4.1	99.4	0.6	99.9	0.8	102.0	1.0	104.3	4.1
	12月	105.1	3.1	105.8	6.0	101.0	1.6	102.6	1.2	102.0	0.0	103.4	2.1
平成 29年	1月	97.5	▲ 7.2	92.5	▲ 2.8	98.3	▲ 2.7	93.2	▲ 3.8	100.9	▲ 1.1	94.3	2.6
	2月	99.1	1.6	99.4	▲ 1.4	101.5	3.3	99.4	0.2	101.6	0.7	100.1	2.9
	3月	108.8	9.8	119.0	9.1	102.4	0.9	112.4	4.1	101.5	▲ 0.1	113.1	1.7
	4月	103.2	▲ 5.1	100.0	1.5	101.5	▲ 0.9	97.0	▲ 0.1	104.1	2.6	99.8	4.0
	5月	101.0	▲ 2.1	95.3	2.8	96.8	▲ 4.6	93.8	4.1	102.3	▲ 1.7	96.5	5.3
	6月	103.2	2.2	106.3	3.8	100.6	3.9	102.1	4.6	103.3	1.0	107.1	4.2
	7月	101.6	▲ 1.6	105.5	▲ 0.6	101.0	0.4	104.0	3.8	102.5	▲ 0.8	103.7	2.6
	8月	103.7	2.1	99.3	1.5	100.8	▲ 0.2	96.4	1.4	104.0	1.5	97.6	3.6
	9月	102.9	▲ 0.8	105.9	2.6	99.3	▲ 1.5	101.7	▲ 1.5	103.0	▲ 1.0	106.5	1.3
	10月	101.3	▲ 1.6	101.6	1.2	100.2	0.9	100.2	2.5	103.3	0.3	105.0	4.0
	11月	105.3	3.9	105.3	3.2	102.4	2.2	103.0	3.1	104.2	0.9	106.6	2.2
	12月	103.7	▲ 1.5	104.9	▲ 0.9	102.9	0.5	104.2	1.6	105.8	1.5	106.7	3.2
平成 30年	1月	101.2	▲ 2.4	95.7	3.5	101.5	▲ 1.4	96.8	3.9	101.4	▲ 4.2	95.6	1.4
	2月	101.9	0.7	99.2	▲ 0.2	102.3	0.8	99.6	0.2	104.0	2.6	101.0	0.9
	3月	103.0	1.1	111.3	▲ 6.5	103.8	1.5	113.5	1.0	105.1	1.1	115.9	2.5
	4月	103.9	0.9	100.5	0.5	103.2	▲ 0.6	99.5	2.6	104.5	▲ 0.6	101.7	1.9
	5月	103.9	0.0	98.5	3.4	104.7	1.5	99.9	6.5	104.8	0.3	99.9	3.5
	6月	105.7	1.7	108.3	1.9	105.8	1.1	106.6	4.4	103.7	▲ 1.0	105.5	▲ 1.5
	7月	84.0	▲ 20.5	86.3	▲ 18.2	90.9	▲ 14.1	94.4	▲ 9.2	103.8	0.1	106.2	2.4
	8月	91.6	9.0	89.0	▲ 10.4	96.9	6.6	94.2	▲ 2.3	103.6	▲ 0.2	98.2	0.6

(平成27年平均=100)

年 月	広 島 県				中 国 地 方				全 国			
	季節調整 済指数	前月(期)比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比	季節調整 済指数	前月(期) 比	原指数	前年(同 月期)比
平成 30年 9月	98.1	7.1	99.6	▲ 5.9	98.4	1.5	98.4	▲ 3.2	103.5	▲ 0.1	103.8	▲ 2.5
10月	101.9	3.9	104.8	3.1	104.9	6.6	106.1	5.9	105.6	2.0	109.4	4.2
11月	103.3	1.4	106.6	1.2	106.5	1.5	109.0	5.8	104.6	▲ 0.9	108.6	1.9
12月	103.5	0.2	103.4	▲ 1.4	104.7	▲ 1.7	105.5	1.2	104.7	0.1	104.6	▲ 2.0
平成 31年 1月	102.6	▲ 0.9	94.6	▲ 1.1	103.6	▲ 1.1	98.2	1.4	102.3	▲ 2.3	95.8	0.2
2月	104.1	1.5	99.5	0.3	103.3	▲ 0.3	100.1	0.5	103.3	1.0	100.3	▲ 0.7
3月	104.8	0.7	113.5	2.0	103.1	▲ 0.2	111.0	▲ 2.2	102.8	▲ 0.5	111.1	▲ 4.1
4月	103.3	▲ 1.4	101.2	0.7	105.5	2.3	102.9	3.4	102.7	▲ 0.1	101.0	▲ 0.7
令和 元年 5月	103.2	▲ 0.1	94.4	▲ 4.2	104.0	▲ 1.4	97.9	▲ 2.0	104.2	1.5	98.0	▲ 1.9
6月	105.5	2.2	108.1	▲ 0.2	104.4	0.4	104.8	▲ 1.7	101.5	▲ 2.6	101.4	▲ 3.9
7月	101.2	▲ 4.1	105.2	21.9	101.8	▲ 2.5	107.1	13.5	102.2	0.7	107.0	0.8
8月	94.6	▲ 6.5	87.6	▲ 1.6	97.4	▲ 4.3	92.2	▲ 2.1	100.5	▲ 1.7	92.8	▲ 5.5
9月	99.2	4.9	102.5	2.9	103.1	5.9	104.2	5.9	102.4	1.9	105.0	1.2
10月	97.5	▲ 1.7	99.5	▲ 5.1	101.3	▲ 1.7	101.5	▲ 4.3	98.3	▲ 4.0	100.4	▲ 8.2
11月	96.0	▲ 1.5	97.6	▲ 8.4	97.2	▲ 4.0	98.1	▲ 10.0	97.7	▲ 0.6	99.4	▲ 8.5
12月	99.1	3.2	104.5	1.1	100.5	3.4	103.5	▲ 1.9	97.9	0.2	100.7	▲ 3.7
令和 2年 1月	103.7	4.6	95.8	1.3	102.1	1.6	96.9	▲ 1.3	99.1	1.2	93.3	▲ 2.6
2月	100.5	▲ 3.1	96.1	▲ 3.4	97.5	▲ 4.5	94.8	▲ 5.3	98.7	▲ 0.4	94.5	▲ 5.8
3月	96.7	▲ 3.8	105.7	▲ 6.9	97.3	▲ 0.2	105.2	▲ 5.2	96.2	▲ 2.5	105.1	▲ 5.4
4月	74.1	▲ 23.4	74.2	▲ 26.7	80.4	▲ 17.4	79.2	▲ 23.0	86.3	▲ 10.3	85.3	▲ 15.5
5月	73.0	▲ 1.5	65.0	▲ 31.1	76.0	▲ 5.5	70.4	▲ 28.1	77.2	▲ 10.5	71.5	▲ 27.0
6月	77.4	6.0	80.5	▲ 25.5	81.6	7.4	84.1	▲ 19.8	81.0	4.9	82.7	▲ 18.4
7月	87.9	13.6	91.3	▲ 13.2	88.3	8.2	92.4	▲ 13.7	86.6	6.9	90.0	▲ 15.9
8月	90.8	3.3	84.1	▲ 4.0	90.3	2.3	84.0	▲ 8.9	88.3	2.0	79.8	▲ 14.0
9月	91.8	1.1	97.2	▲ 5.2	93.8	3.9	97.2	▲ 6.7	91.6	3.7	95.4	▲ 9.1
10月	93.4	1.7	95.0	▲ 4.5	95.3	1.6	97.3	▲ 4.1	93.5	2.1	97.0	▲ 3.4
11月	92.4	▲ 1.1	92.6	▲ 5.1	94.4	▲ 0.9	93.8	▲ 4.4	94.2	0.7	95.3	▲ 4.1
12月	90.7	▲ 1.8	95.5	▲ 8.6	96.2	1.9	100.8	▲ 2.6	94.0	▲ 0.2	97.8	▲ 2.9

出所：中国地方 … 「中国地域鋳工業生産動向」（経済産業省中国経済産業局）

全 国 … 「鋳工業生産・出荷・在庫指数」（経済産業省）